

農業生産者と流通業者間のペーパーワークを削減！

標準書式「栽培情報」・「商品紹介」をリリース

日本 GAP 協会（理事長：木内博一）は、農業生産者と流通業者間のペーパーワーク削減を目指し、日本 GAP 協会 標準書式「栽培情報」と「商品紹介」の 2 種類を公開いたしましたのでご案内申し上げます。

<農業現場の課題>

農業生産者と流通業者との間で農薬の使用計画・使用記録等の栽培情報のやり取りをするために、流通業者が作成した帳票（ひな型）が一般的に使用されています。しかし、その帳票の項目は流通業者毎にバラバラであり、複数の流通業者と取引のある農業生産者にとって大きなペーパーワークになっています。

<解決策>

日本 GAP 協会ではこの問題を解決するために、日本 GAP 協会会員部会「IT・標準帳票部会」を立ち上げ、農業者・流通業者・IT 企業が集まり、日本 GAP 協会 標準書式「栽培情報」を作成いたしました。農業者は標準書式「栽培情報」を利用して一度作成すれば、複数の流通業者向けに利用することができ、ペーパーワークを削減することができます。

日本 GAP 協会 標準書式「栽培情報」は、ホームページ上でエクセルファイルとして提供されており、どなたでも無料でご利用いただけます。すでに流通企業や IT 企業の中には、この標準書式を採用する企業も出てきております。

なお、同時に標準書式「商品紹介」も作成しました。標準書式「商品紹介」は、商談を効率的かつ、効果的に進めるために農水省が作成した「FCP 展示会・商談会シート」をもとに、青果物用に項目名称の変更や項目の追加を行いました。

詳しくは、日本 GAP 協会のホームページ (<http://jgap.jp/>) をご覧ください。

標準書式「栽培情報」

標準書式「商品紹介」

担当：日本 GAP 協会 佐久間 TEL 03-5215-1112 FAX 03-5215-1113 E-mail: info@jgap.jp

（取材を希望される場合は、下記を記入の上、FAX または E-mail で送付ください。）

御社名 _____ 部署名 _____ 御名前 _____
 住所 _____ 電話番号 _____